

ヨスジシロカギバを兵庫県朝来市生野町黒川で採集

高橋 輝男

ヨスジシロカギバ *Ditrigona quinquelineata* (Leech, 1898) を採集したのでここに報告する。朝来市生野町黒川(標高約 550 m)の国道 429 号線沿いでライトトラップを行ったところ 5 月 6 日 21 時頃に 1 頭が、また 6 月 2 日 22 時 10 ~ 40 分頃には 2 頭が飛来した。



図 生野町産ヨスジシロカギバ(開帳 24.5mm).

本種は前翅に 5 本、後翅に 3 本の橙黄色の波状線がある。成虫の出現は 5-6 月と 7-8 月である(井上ら, 1982)。採集した時期より判断すると、今回報告するガはいずれも第 1 化のものと思われる。

日本における本種の分布は東北南部以南の本州および九州となっているが、局地的な分布をするとされている。幼虫の食餌植物はミズキ科のミズキ、ヤマボウシである。

本種の記録は全国的にも少なく、本県でも 1954 年に山本によって関宮町(氷ノ山)で採集された一例だけ(高島, 1999)であり、その後の報告も見当たらなかった。

○参考文献

- 井上 寛・杉 繁郎・黒子浩・森内 茂・川辺 湛・大和田 守, 1982. 日本産蛾類大図鑑, 講談社.
高島 昭, 1999. 兵庫県のカギバガ科・オオカギバガ科・トガリバガ科 兵庫県産蛾類分布資料・14, きべりはむし, 27(2): 61-75.

(Teruo TAKAHASHI 兵庫県神崎郡福崎町)

兵庫県高砂市でアメリカピンクノメイガを観察

島崎能子・島崎正美

外来種のツトガ科ノメイガ亜科の一種であるアメリカピンクノメイガ *Pyrausta inornatalis* について、矢口(2021)の報告では、少なくとも 2020 年 9 月の淡路市での観察事例が兵庫県での初確認だとみなされている。本種に関しては、2019 年に岐阜県への侵入が確認されて以降、滋賀県、愛知県尾張旭市、関東地方などに分布が広がっていることをネット検索で知ることができるが、筆者らは 2021 年 10 月の日中に高砂市の自宅玄関先の外壁にとまって休息している本種を確認したので報告する(図)。



図. 2021 年 10 月 3 日:自宅玄関先の外壁で休息。

本種の幼虫はシソ科サルビア属を食草としているとすることで、近所の人家に植栽されている同属のアメジストセージやメドウセージを注意深く観察したが、近隣での発生源は特定できず、撮影後に飛び立たれて以降、成虫の再観察はできていない。

本種に関しては、ここ数年各地で記録されていることから、分布情報の収集が必要な種であると報告を勧めて下さった榎原市昆虫館の池田大氏に感謝いたします。

観察日: 2021 年 10 月 3 日 10 時 40 分

観察地: 高砂市松波町

発見者: 島崎能子

撮影者: 島崎正美

○引用文献

- 矢口芽生, 2021. 兵庫県淡路市でアメリカピンクノメイガを確認. きべりはむし, 44(1), 100

(Yoshiko SHIMAZAKI 兵庫県高砂市)

(Masami SHIMAZAKI 兵庫県高砂市)